

新年のごあいさつ

明けましておめで
とございます。昨
年は「災害に始まり、
災害に暮れる」、そんな
激動の一年でした。
一日も早く、被災地
に真の喜びの春が到
来することをご祈念
申し上げます。



東日本大震災などの大災害が国内外を問わず発生し、
人間が築き上げてきた近代文明が、自然の猛威の前で
は、いかにもろいものかということを思い知らされま
した。しかし、大きな災害発生後間もなく、支援の手
が次々と差し延べられ、やがて善意による支援の輪は
全世界へと広がりました。

個々の人間は弱き存在ですが、多くの人々の心が一
つになり、固い絆で結ばれた時、人間は強き存在へ変
わるのが、被災地支援の活動から確認されました。
本市は今年、市制施行60周年を迎えます。周年事業の
テーマは「紡ぐ」です。細い一本の繊維は頼りなげに見
えますが、それらが束ねられ縀りがかけられると、し
なやかで強靱な糸へ変わります。

本市では、多くの先人たちが力を合わせてくださっ
た結果、人口18万人の都市に成長することができまし
た。節目の年に当たり、改めて心より感謝申し上げます。
私たちは今、国難ともいえるべき時代の渦中に置か
れています。市民同士の絆を紡ぎ直し、明るい未来に
つなげてゆく一年にしたいと心より願い、年頭のごあ
いさつといたします。

安城市長 神谷 学

明けましておめでとうございます。市民の皆さまに
おかれましては、すがすがしい新年を迎えられたこと
とお慶び申し上げます。議会を代表いたしまして一言
ごあいさつ申し上げます。

昨年、日本は大地震・大津波・原発事故と未曾有の
大災害に見舞われましたが、地方自治体は互いの連携
や協力を惜しまず地道な被災地支援活動を続けました。
こうした行動は、これまで自治体に関心のなかった住
民にも、その重要性を再認識させました。市民一人一
人の安全安心を確保し、地域社会の安定的な維持・発
展を目指す政治や行政の役割が一層重要なものとなり
ました。

市議会としまして、社会情勢の急激な変化と国際
的な各種の問題において、さらなる行政改革や農工商
バランスの取れた産業政策による、地域経済の活性化
に努めなくてはなりません。

ここに新年を迎え、本市の一段の躍進を期して、清
新の気がみなぎるのを覚えます。本年は、市制施行60
周年という大きな節目の年であります。安城市がさら
に明るく元気なまちへと発展することを期待しており
ます。

結びにあたり、市
民の皆さまの一層の
ご指導・ご鞭撻をお
願い申し上げますと
ともに、皆さまのご
健勝を祈念いたしま
して、年頭のごあい
さつといたします。



安城市議会議長 深津忠男